

2021年度 事業報告書

2021年 4月 1日から 2022年 3月 31日まで

特定非営利活動法人ASIAN PEOPLE'S FRIENDSHIP SOCIETY

1 事業の成果

2021年度も、新型コロナウイルスの感染拡大によりイベント等の開催は見送り、相談事業に集中した。相談内容は夏ぐらいからコロナワクチン関連の相談が増え、主に当団体会員のネットワークを利用した接種状況の聞き取り、ワクチン情報・関連通知等の提供を行った。その他相談内容は在留資格、難民などが多かった。

コロナ下で益々困窮する在住外国人が多い中、オンライン寄付プロジェクトを開始し生活や学費支援を行った。その他、他団体の事業に応募し支援金・食料品などの提供を受け、当事者支援を行った。

SNS (youtube、facebookなど) を通じオンライン上での発信を頻繁に行ない、在住外国人の人権問題について訴えかけた。

定期的に在日のパキスタンメディアの方と会い、最近のパキスタン国籍の方、及び外国籍の方の抱える問題について情報交換を行っている。

2 事業の実施に関する事項

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
多民族・多文化社会を目指したシンポジウムや文化交流イベントの開催による啓発事業	実施せず					0
在住外国人の基本的な人権擁護のための提言活動	SNS(youtube,facebook)を通じた在住外国人の抱える人権問題の訴えかけ	2021年4月～2022年3月	板橋区内 団体事務所	4人	国内外の不特定多数	10
在住外国人に関する調査・研究事業	コロナ禍での団体会員へのワクチン接種状況の聞き取り・情報提供	2021年夏頃～2022年3月	板橋区内 団体事務所	2人	首都圏在住外国人約50人	86
在住外国人を対象とした無料検診の実施	実施せず					0
在住外国人に対する相談事業	主に首都圏在住の外国人対象の来所・電話・メールによる生活・在留等の相談事業及び関連した支援事業	月・火・金曜	板橋区内 団体事務所	6人	首都圏在住の外国人年間約100人	1600
国内外の関連団体との情報交換及びネットワーク構築事業	パキスタンメディアとの定期的な情報交換	2, 3か月に1度	板橋区内 団体事務所	1人	首都圏在住パキスタン籍住民	10